

# きぼうへのかけはし

基本理念 希望のある医療



がん治療の前には歯をきれいに：口腔ケアのすすめ  
～手術後の肺炎防止と化学療法の副作用を減らすために～

副院長 渡部 宜久

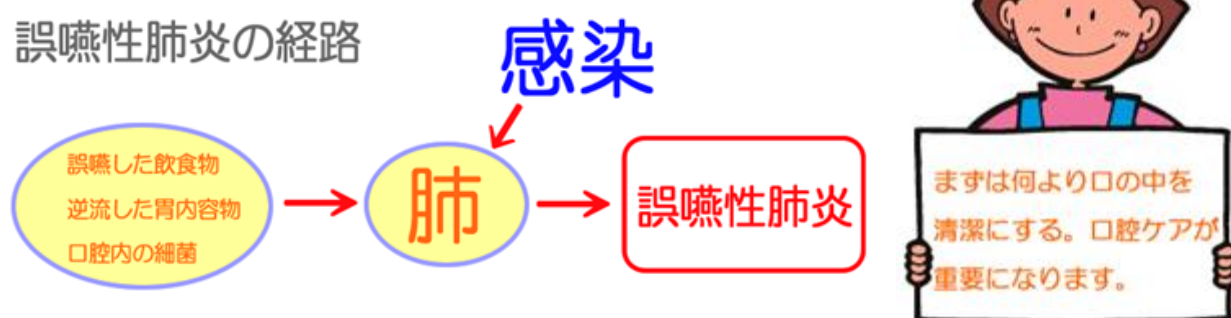
高砂市民病院では、各種のがんの全身麻酔手術が決まった時点で、専門の看護師が口腔ケアの必要性を説明しています。また、かかりつけの歯医者さんに紹介状を書き診察をお願いしています。

高齢の方では、自分で気付かないうちに唾液（口の中の細菌）が気管に入ってしまう、誤嚥性肺炎を起こすことがしばしばあります。

全身麻酔の手術のあとには痛み止めや鎮静剤を使うことも多いので、唾液を知らないうちに誤嚥する可能性がより高くなります。あらかじめ、口の中や歯をきれいにしておくことで、口の中の細菌を減らして、肺炎を防ぐことができます。

また、胃の手術のあとは、食物をよく噛んで食べる必要があるので、入院前に虫歯の治療や入れ歯の調整をしておく手術のあとも安心して食事ができます。

## 誤嚥性肺炎の経路



がんの化学療法（抗がん剤や分子標的薬、ビスホスホネート製剤）を行う前にも、化学療法室の看護師や薬剤師が薬の副作用などを説明し、口腔ケアをお願いしています。がんの治療前の口腔ケアは、口の中や歯をきれいにすることが目的で、歯垢の除去だけでなく虫歯の治療、入れ歯の調整などその方に必要な処置や治療を受けていただきます。

化学療法中の副作用として、口内炎など口腔内のトラブルが比較的多く、顎の骨が腐ってしまうようなひどい状態もあります。そのため、治療開始前に口腔ケアを受けるだけでなく、治療中も必要に応じて歯科を受診していただいています。

**がんの治療には口腔ケアが必要**です。普段からかかりつけの歯医者さんを決めて、定期的に口腔ケアを受けておきましょう。

## 学生グリーンボランティアが緩和ケア病棟にきてくれています！

県立農業高等学校の学生さんが平成25年緩和ケア病棟開設時から「園芸療法」の一環として、年4回ガーデンのお花の植え替えに来られています。

学生さんは、「良い家族、家族愛」などの心のこもった花言葉を添え、愛情をこめて種から育てたお花の植え替えをしてくださり、四季折々のお花を患者様のお部屋にお届けしています。患者様・ご家族の心の癒やしとなって大変喜ばれ、感謝の気持ちのメッセージカードも頂き、学生との交流の場となっています。



## お知らせ

### 1. 8月のホッとひと息寄り道講座

テーマ： すっきりしたい！ 一便秘について

講師： 薬剤師

日時： ①8月13日(月) ②8月22日(水) 10:00~10:30

場所： 正面玄関ホールの公衆電話前

### 2. オープンカンファレンス開催のお知らせ

※ 8月のオープンカンファレンスはお休みさせていただきますので、ご了承下さい。

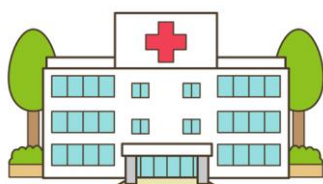
日時： 9月27日(木) 17:30~

場所： 2階講義室

テーマ： **【摂食嚥下】**

対象者： 医療職・介護職の方

※地域医療連携室まで申し込みをお願い致します（当日まで可）



きぼうへのかけはし

に関するお問合せは、

地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33-1

TEL 079-442-3981 (内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>